

ごうぎんのサステナビリティ

経営方針

経営理念

地域の夢、
お客様の夢をかなえる
創造的なベストバンク

長期ビジョン

No.1の課題解決力で
持続的に成長する広域地方銀行

価値観 行動指針

サステナビリティ宣言

山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標 (SDGs) の趣旨に賛同し、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。

CS宣言

私たちは、お客さまのお役に立ちます。
私たちは、お客さまへの感謝の気持ちを忘れません。
私たちは、お客さまを笑顔でお迎えます。

地域・お客様とともに歩み続ける

経済基盤の弱い山陰において地域が持続していくためには、地域の課題にオール山陰で向き合い、地域全体が成長することが必要です。当行は地域との関わりを大切に、地域の課題は地域で解決するという考えをベースとした活動を展開しています。

いつの時代においても、根幹にある「地域・お客様のお役に立つ」という思いは変わることなく、地域に深く根ざし、地域の持続可能性に真剣に向き合い続ける姿勢は、今後も変わることはありません。これまで培ってきた当行の強みを未来へと引き継ぎ、さらなる課題解決力を身に付け経営理念に近づくことで、地域と当行がともに成長する持続可能な地域社会の実現を目指します。

価値創造プロセス

強固な経営基盤

とりまく環境やお客様のニーズの変化に対応し、地域のリーディングバンクとしての期待にお応えするため、当行は常に経営基盤の強化を図り、収益力を高めることで健全性を維持し、最先端の金融サービスやノウハウを提供し続けています。

地域を支えるための持続的な成長

地域・お客様の課題解決を本業として取り組むことで、地方創生や地域経済活性化に貢献しています。本業を通じて地域を支え続けるため、さらなる課題解決力を身に付けることで地域・お客様のお役に立ち、ともに成長する姿を目指しています。

地域とのリレーションの展開

「サステナビリティ経営はリレーションシップバンキングそのものである」という考えのもと、リレーションシップバンキングを普遍的なビジネスモデルと位置づけ、徹底的に展開しています。また、地域貢献活動においても、地域と深くつながりながら、あらゆる場面で地域の持続可能性を高めるための活動を続けています。